（第二版）（原稿用紙）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和七年九月二十日　臺灣日日新報　（火曜日）　第一万一千六百五十七號　一（一）

# 臺灣日日新報 夕刊

九月十九日

# 米國の方をやめて 露國と石油契約か

## 日本の某有力實業家が入露

## 伯林で捲き起された風評

【ベルリン十八日發電通】日本の駐在某有力實業家（松方幸次郎氏の義弟ならん）一行はソビエットのナプタシンジケート石油供給の大契約締結の交渉を行ふためモスクワに赴いたが、その主なる目的は日本の海軍をしてアメリカに仰いでゐた石油の供給をソヴィエットから受けんとする爲であるとの報道がベルリン駐在の某國武官に依つて傳へられ、政治上、商業上の重大事件としてセンセーションを起してゐる、而して某國政府は既にモスクワ駐在の代表者に交渉進展を注視するやう訓令を發した事實がある、右は滿洲及び上海事變に依り日本の關係が俄に險惡して來て以來、日本の海軍當局は萬一に備へるため從來アメリカに仰でゐたる石油の供給をソヴィエットにきめんと切望してゐたが、日露關係も漸く緩和したので日露石油規定締結のため有力實業家を派遣するに至つたものだと見られてゐる所、最近南國關係が伝られてゐる、

## 日滿露の結合に 邁進する滿洲政府

### 露國も事實上滿洲國承認

【新京十八日發電通】露滿兩國は領事の交換に依り事實上の國交樹立され唯形式的手續の問題が殘るのみとなつた、外交部當局は日本の執つた形式で既存條約繼承の承認を要求することとならうと言つてゐる、最近ロシアは親滿的となり滿洲國政府も行惡りを歸し現實政策をとり日滿露三國の精神的結合に邁進することとなつた

## 廣西派が獨立の計畫

### 蔣介石に對する不滿から

【南京十八日發電通】南京國民政府内部の内紛は廣西派の獨立計畫として愈々表面化するに至つた、即ち廣西派は蔣介石の獨裁的態度に對し不滿を抱き、今回五中全會、國民會議等を機會に蔣介石の下野を要求し、若し之が容れられざる場合は廣西獨立を斷行すべく、既に廣西軍隊は湖南境に集中し、南京が上海に來り次第、南京を衝くべく準備を進めつゝあるが、劉湘の旗色は曖昧で、未だ去就を決しない、尚ほ廣西軍隊は蔣介石の下野を要求するに對し、南京政府

# 金塊一億圓

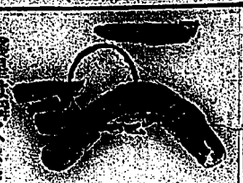
## 對馬沖海底から引き揚げる計畫

### 日露大海戰で擊沈された ナヒモフ號に目を付けて

【大阪十八日發八日基本報特電】金の供給過剰に惱み切れ一攫千金の夢に憑かれた八百萬圓の資本家連中で組織する日露合同引揚會社が愈々出現することになつた、會の發起人は日露戰爭當時の聯合艦隊司令長官東鄕元帥の孫に當る東鄕正路氏で、同氏は目下上京中であるが、同氏の談によると、日露戰爭當時の露國艦隊の旗艦ナヒモフ號が對馬沖海底に沈んでゐることは世界的に有名な事實であるが、同艦には當時の金で五千萬ルーブルの金塊が積載されてゐたといふことは餘り知られてゐない、同艦は明治三十八年五月二十七日未明東鄕元帥の率ゐる聯合艦隊と對馬沖で大海戰を演じた際、敵艦隊の集中砲火を浴びて遂に撃沈されたが、その際艦内に積載されてゐた金塊は一部分は艦と共に海底に沈んだが、大部分は艦から海中に投げ出されて海底に散在してゐるものと推定されてゐる、そこで東鄕正路氏は今回日露合同引揚會社を組織して、ナヒモフ號の金塊引揚げを企てて先ず第一回の引揚作業のオーソリティ片岡二八氏と相談なつて片岡氏後援の下に會社を創立し、この莫大な金塊引揚げ作業を行ふことゝなつたのである、資本金は二千萬圓、資本の拂込は一回十四萬圓で一般から公募する、殊に引揚げ成功の暁は四割の配當を片岡氏に贈り、三割を以てナヒモフ號金塊引揚げを企てた先發隊に分配、後る三割を後援會所得として國家に納め、殘る三割をつゞいて引揚げられる金塊の處分に當つた發起人に分配するといふ條件になつてゐる、なほ片岡氏は今回の引揚作業が行はれても發起人には加はらない方針である、尚

# 殘月譜 (284)

志乃田廸司作
清水三重三畫



殘星は瞬く (三)

恒之助が町人になる、と云ったのは、すっかり三子ケ淵を忘れた。

「爺ィ、お銀さんの傷口さまかお洗びでさあ、なあに武士の方は肯次さまが醫いで下さる、誰か一人武士になってやいいでせう名前なんか遣ったつて——」

三子ケ淵、「人で喰合つて居るとは、お互い見えても正直で、すからなア、店の金を、やよすまかすやうなこたあ、致しませんよ。でも、日那さまとなつたら、一國一城の主で、その名前を分けて頂けますかなあ、のれんを分けて頂けますかなあ、のれんを分けて頂けますかなあ、のれんを

(四)　昭和七年九月二十日　(火曜日)　臺灣日日新報　第一萬一千六百五十七號　(第三種郵便物認可)

# 漢文 臺灣日日新報

## 日俄石油供給契約交涉
## 某國命代表注視
### 爲兩大事變關係極緊張

十八日伯林電。日本著名實業家一行、指松方幸次郎氏等。爲與蘇俄「那普泰」財團、交涉作石油供給大契約。赴俄都。其大目的。在日本海軍。仰給美國之石油。轉而仰給蘇俄。伯林near在某國武官。爲傳消息。爲政治上。商業上重大事件。頗起衝動。某國政府。既命俄都駐在代表。注視其交涉經過。爲此問題。此回滿洲及上海事件。○○關係。表裏緊張以來。日本○○當局爲籌萬一。遂布此策。日俄關係。一時險惡。最近爲此。頗見緩和云。

## 日本學術協會大會
## 決定招待滿洲學者
### 學術提携之階

十九日東京電。理、工、農、醫自然科學。拉攏理科教育。人文方面。爲一國之我國最大學術團體。學術協會。訂來十月一日起。三日間。開第八回大會於名古屋醫科大學。全國各學數千學者。發表其研究業績。此回決定招待滿洲國一流學者數名爲來賓。旨下之與滿洲國政府交涉。今後日滿提携密。滿洲研究亦盛。優秀業績。續發現々。日滿學術。提携有望。此回招待滿洲學者。學術手之基礎云。

## 全國米穀取引所
## 取引員組聯合大會
### 反對米專賣法

牛九日東京電。全國米穀取引所。及取引員組合聯合大會。去十八日。開於日本工業俱樂部。全會一致。決議反對米專賣法制定云。

## 中央黨部記念大會
### 南京警戒平穩

十八日南京電。中央黨部。十八日午前十時起。開九一八紀念大會。決議團結。長期抵抗。市中揭半旗。市民大會。交互演習。軍警聯防開至云。日來。市況軟化。遂日崩落。十九朝九時頃。當限六圓十六錢。中限六圓二十六錢。先限六圓三十錢。人氣悲観。基隆在庫逐漸。九萬八千二百二十八袋。圓糊八千五十八袋。到着米二百三十一束。期米前途未可樂観。落葉先限。或破六圓。當可移出三百二十萬袋中。移出三百三十萬袋。尚有八九十萬袋。未移出。而來月內地早季新米將登場。銷路

## 宮內省新尙
### 明春興工

十九日東京電。宮內省新衙。擬建於霞關故址。總建坪四千坪。鐵筋三階。明春興工。竣定。典雅建築。一年半後竣成云。

## 市教育會
### 評議員會

臺北市教育會。于二十日午後一時半。在樺山小學校講堂。開評議員會。協議事項。爲教育功勞者發表所屬件。竝教育內容改善所屬件。及其他等。

## 未穫出尙多
### 蓬萊暴落

內地天候晴朗。雨斯帝。而米作之豐收已略確定。十九日大阪期米先限。二十三圓十錢。四師二十三圓。形勢頗軟。臺灣米自近數日來。連續暴落。昨十八日。現物一等米。每百斤。十三圓八十錢。二等米。十三圓二十錢。三等米。十二圓八十錢。四等米。十二圓四十錢。五等米。十二圓。六等米。十一圓八十錢。七等米。十一圓六十錢。八等米。十一圓四十錢。九等米。十一圓二十錢。十等米。十一圓。

## 小賣米價過貴

初旬來朝。往返。約三週拜云

## 中外要電
### 承認可救世界不況

滿洲政府聲明日俄
俄滿兩國。因領事交換。事實上。邦交已成。所餘只形式手續耳。外交部當局有言。欲以日本所爲形式。要求承認既存條約權。及現俄國與滿

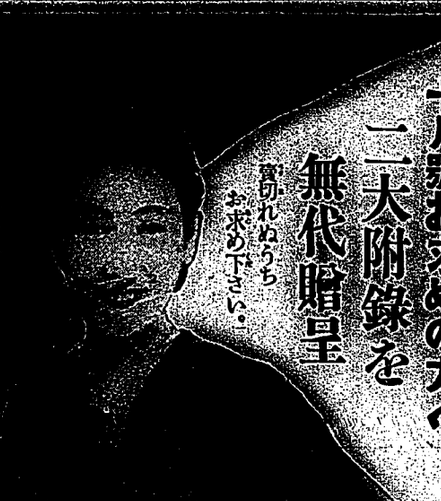
（一）號七十五百六千二万一第　（日四火）　報新日日大　日十二月九年七和昭（明治卅九年三種郵便物認可）（建部請原）

# 臺灣日新報

# 最新流行 第一附錄 婦人子供 洋裁和裁 基礎編み 模様編み 一切の手引書

# 最新流行 第一附錄 婦人子供 洋裁和裁 基礎編み 模様編み 一切の手引書

十月號お求めの方へ
一大附錄を
無代贈呈
賣切れぬうちお求め下さい。



立派な堂々たる本です。これ一冊あれば、どんな初心の方でも自由自在に編物が出來ます。大家御考案の最新型六十餘種！（四六倍判、一五二頁の書籍）

## 此の内容を御覽あれ

●男子用スポーツ型スエーター ●編物に要する器具・目作方 ●棒針と鉤針の仕方・綱・綱引き ●増し目・減し目の仕方 ●減かけ目・目伏せ目の仕方 ●お目下り出し方 ●減かけ目・目伏せ目の仕方 ●一度に二目伏・目伏せ目の仕方 ●編み合せの仕方 ●目の返し編み方 ●止め方 ●編み合せの仕方 ●毛糸例 ●鍵引ぬき編の仕方 ●鍵の仕方 ●ベレー帽子 ●ベレー帽子 ●ベレー帽子

## ドイツの軍備均等要求　國際聯盟幹部は考慮せよ

一、緒言に於ては、日本帝國の滿洲國承認の事實に鑑み、又リットン報告書の手續が盡くし、五月以上を經過したる事實に鑑み、又た徒でならば十九日には十回の日本帝國の意見としての點を考慮が極めて嚴大に取扱せられて、ここに日ん多く國際聯盟とする事實上完全なモンロー主義の國際と雖ども、孤立するものが、路も無實なる足取をもて國際聯盟の前に其の第一步を踏み出したる點は、眞が國はや勿論孤立に取つては誠に慶賀すべきことである。併し國際聯盟に取つては事態極めて重大で之に對して如何に苦慮せしとするかは、世界の等しく認むる所であらう。

二、ところが滿洲國承認の事と相關係して、同、同盟の重大問題が出、從てドイツより起つて來て、これが國際に取り容易の難題となりつつあることは慥めて往日を値するつまでもなくドイツが本月上旬を以てフランスに對し軍備平等の要求を提出したことである。人も知る如くヴェルサイユ條約の本體たる國際聯盟規約にはドイツ並國を除外に制限し同へば獨軍の如きは一體役及び補充部隊要員を合せ十萬人を超ゆるを得ずとされて居る。これは平和條約の會議當時としては兎角ドイツ軍閥の壓迫より出たもので同

# 十一月末から明るくなる臺南市

## ポール・ヘッド型街燈を一百八十二柱つぐる

【臺南電話】臺南市に於ける街燈は明治四十二年以來の古きものを改良すべく市當局に於て調査研究の末ポール・ヘッド型に決定した、而して右型街燈は新式のもの一百八十二柱の一括工事は全國某社に決定したが其の納期は十一月末迄に全部据付けるとの條件であるから十一月末には臺南市の隅々は見違へる程明るくなるであらう

# 臺南の華僑極めて平靜

## 滿洲事變記念日に

【臺南電話】滿洲國正式承認に關し臺南市に於ても相當の祝賀をなすべく目下計畫中であるが滿洲事變記念日たる九月十八日は丁度土曜日に當るので之れにとつて市民會館に於て盛大なる祝賀會を開催することも出來ないため當日は各自勝手に祝意を表することとなつたが尚ほ當日は午前十時より市内各學校生徒の旗行列を行ひ午後一時より市公會堂に於て市民大會を開催し滿洲國の承認に關する講演會を開くことに決定した

# 十八日の豪雨で臨海道崩潰す

## 一十日から回復の見込

【臺南電話】十八日午後の豪雨は午後四時頃から降り出し午後七時頃迄に降雨量百粍に達し臺南市は一時水の都と化したが其の後雨勢は漸く衰へ午後十時頃には全く雨も止んだので市内の水は大部分引いたが尚ほ一部の低地は未だ水が引かないため交通は杜絶し電車は二十日朝から運轉を開始する豫定であるが道路の修繕には約一週間を要する見込である

# 新高登山者激增す

【臺南電話】新高登山者の數は例年八月中旬頃から激減するのが例であるが今年は八月下旬に入つても尚ほ登山者の數は例年に比し非常に多く八月中旬の登山者數は約千名に達し下旬に入つても尚ほ登山者の數は減ぜず

# 出来大評判!!

## 銀座仁丹

今！寸時も手離せぬ

定價五錢

販賣店にて

## すゞ進呈

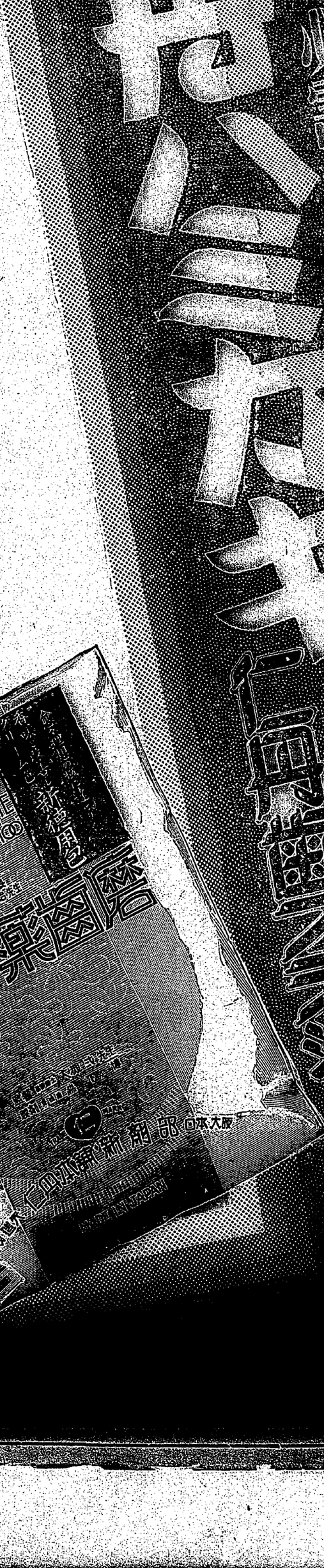
御注意　御買上は「賣出しポスター」の出てゐる販賣店で「景品引換券付」と御指定願ひます。

仁丹の煉歯磨（家族用四十錢　別大二十五錢　大形二十錢）は壹本毎に

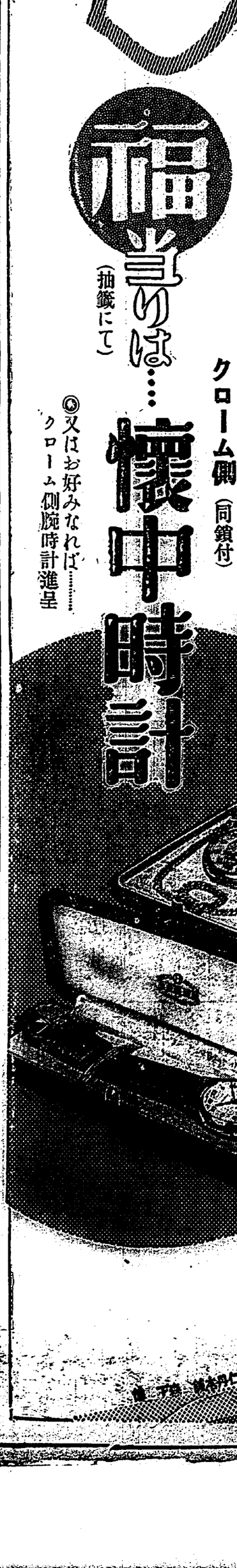
仁丹の粉歯磨（大袋入十錢　徳用包九錢）は貳袋毎に

仁丹歯ブラシ（一號二十五錢　二號二十錢　三號十八錢）は壹本毎に

## 全部もれなく仁丹へ



## 健康生活の必需品



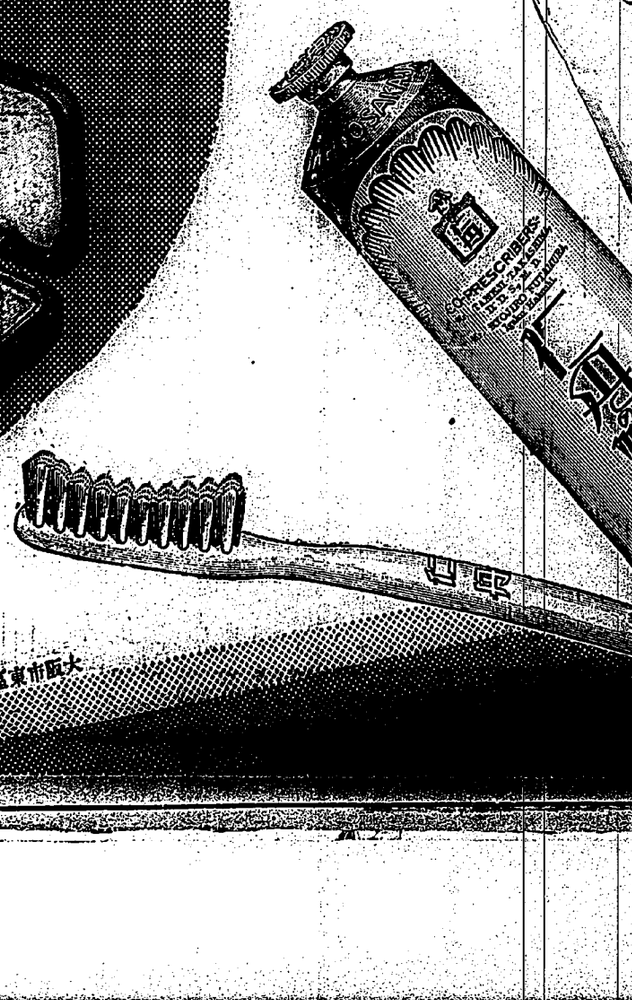
## 福引は……懐中時計

（抽籤にて）

クローム側（同鎖付）

◎又はお好みなれば……クローム側腕時計進呈









賣元　株式會社仁丹　大阪市東區玉造町

# 本期の甘蔗作
## 平均一尺方短い
### 過冷と雨の分布不規則のため
### 併し歩留は良い見込

本年は蔗苗定植を適外繁殖に經過した關係上發芽が不揃ひで且つ分蘗期に入つてからも氣溫が低かつたので生育が遲れ勝ちであつた上に八月初旬迄は殆んど雨らしい雨が降らず土壤が乾燥したので生育が一層遲れ勝ちであつた

**颱風の**

後を受けた中南部に數回の颱風があつたが八月十四、五兩日北部に相當強烈な暴風雨があつて蔗莖を倒伏した位のもので全般的には極めて平穩な年であつたが、昨秋植付後の天候はやゝ不順で殊に分蘗期に當る六月から七月にかけて多雨、乾燥、或は曇天續きと云つたやうに現在の分蘗不揃の原因は主として此處にあるものと見做されてゐる

**不順な**

氣象狀態であつた爲め植付期より今春二、三月頃迄の間に植付けた蔗苗が比較的良好に發芽したのに反し、昨年十二月上旬迄に植付けた蔗苗は發芽が不揃ひで且つ發芽後の生育も不良であつた

**生長を**

初には多少良好であつたし、北部の生育も比較的良好であつたが、中部は概して良くなかつた。十月上中旬は雨量が少かつたので生育が一層遲れ勝ちとなつた

**伸長が**

殊に甚だしく昨年より約一尺位短かい見込である

**△蔗丈**

今年　一、二八五
昨年　一、一三四

**△莖長**

今年　七三七
昨年　八一二

**△莖丈**

今年　一、二〇二
昨年　一、一三四

**△草**

今年　一、二八五
昨年　一、一三四

**生産費**

を低減する爲め肥料の施用法を改善し、或は植付時期を調節し勞力を省いたことなどは認められるが、一般に植付期が遲れ勝ちであつたことや、分蘗期に當る六月から七月にかけて氣溫が低く日照時間が少なかつたことなどから、分蘗が不良となり、從つて株出の發生數が少なく、從來の經驗から見れば株出の收量は植付の收量の二倍位あるのが普通であるが、今年は植付の收量と同程度か或は夫れ以下になるものと見做されてゐる

**意見を**

聞いてみると

蔗苗は既に植付時代を過ぎてゐるし、現在の狀態では今更植付時期を變更することも出來ないし、又植付時期を變更したからとて今年の收量が增加するものでもないから、現在の狀態で收穫するの外はないと云ふのが一般の意見である

**製紙業も**

**輸出に轉換**

【大阪十九日發本社特電】紙の輸入は八月から激減して十二月迄には殆んど輸入の見込となつたばかりでなく、日本紙の海外輸出が初まり殊に外紙輸入の本場と見られた米國にも新市場を開拓しやうとしてゐる、即ち今回王子、樺太工業、富士製紙、北支那製紙等の各製紙會社は米國西海岸（三井物産支店の手に依り）に新設販賣機關を設立し、又大阪商船

# 今日の番組

—J.F.A.K—

九月二十日(火)

## 午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶ムラヂオ體操ムラヂオ體操

【六・二〇】今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表

【八・〇〇】ラヂオ寫眞【八・二〇】婦人の時間【九・二〇】家庭百科問答【一〇・〇〇】家庭料理獻立【一〇・二〇】スープムラヂオ百科【一二・〇〇】日用品小賣相場發表

## 午後の部

【一二・五九】正午の時報ムラヂオ臺北測候所發表

【〇・〇〇】放送局編輯ニュース【〇・二〇】臺北のみ臺北測候所發表

【〇・〇〇】放送局編輯ニュース【〇・二〇】臺北測候所發表【一時】ジャズ・二人の聲【二時】ピアノ獨奏【二時二〇分】ヴァイオリン獨奏【二時四〇分】ピアノ獨奏【三時】ヴァイオリン獨奏【三時二〇分】ピアノ獨奏【三時四〇分】ヴァイオリン獨奏【四時】ピアノ獨奏【四時二〇分】ヴァイオリン獨奏【四時四〇分】ピアノ獨奏【五時】ヴァイオリン獨奏【五時二〇分】ピアノ獨奏【五時四〇分】ヴァイオリン獨奏【六時】ピアノ獨奏【六時二〇分】ヴァイオリン獨奏【六時四〇分】ピアノ獨奏【七時】ヴァイオリン獨奏【七時二〇分】ピアノ獨奏【七時四〇分】ヴァイオリン獨奏【八時】ピアノ獨奏【八時二〇分】ヴァイオリン獨奏【八時四〇分】ピアノ獨奏【九時】ヴァイオリン獨奏【九時二〇分】ピアノ獨奏【九時四〇分】ヴァイオリン獨奏【十時】ピアノ獨奏【十時二〇分】ヴァイオリン獨奏【十時四〇分】ピアノ獨奏【十一時】ヴァイオリン獨奏【十一時二〇分】ピアノ獨奏【十一時四〇分】ヴァイオリン獨奏【十二時】ピアノ獨奏【十二時二〇分】ヴァイオリン獨奏【十二時四〇分】ピアノ獨奏【一時】ヴァイオリン獨奏【一時二〇分】ピアノ獨奏【一時四〇分】ヴァイオリン獨奏

（第三種郵便物認可）　昭和七年九月二十日　臺灣日日新報（火曜日）　第一萬一千六百五十七號　（七）

# 屏東郡の番地で
# 警察職員の蕃害事件
## 電話線踏査中狙撃され
## 二名即死、一名行方不明
### 十九日大關山駐在所の下方で
### 兇行蕃、原因等は不明

十九日午後二時頃高雄州屏東郡下の檜谷駐在所にマスホワル社蕃丁マホンロブ外一名が駈け込み狩獵中大關山駐在所下方で內地人一名の死體を發見したとの申告あり同駐在所では直ちに新盛警部補外巡査二名警丁二名を現場に急行せしめた、右事件に付き警務局理蕃課では同夜十時左の通り發表した

## 警務局發表

本日午後四時十分屏東郡下より警察職員殺害報告あり

新盛警部補外巡査二名警手二名を付し捜査せしめたる大關山駐在所より急報靜岡縣下なりし同所勤務巡査松崎重俊は前額部貫通銃創即死、同所勤務警手坂本巳一は腹部貫通銃創即死、同所勤務警手甲妻毅は行方不明となり居れり

二、兇行蕃人其他の狀況　新盛警部補は直に兇行蕃人調査に着手しつゝあり兇行蕃人は約二名位と思料せられウワノシン溪を上流に向け逃走したる點より案ずるに臺東廳下の蕃人に非らざるやと認められる蕃語通譯に對しては十九日午後六時二十分電報にて捜査方手配濟みなり

三、捜査其他の手配　州下四方面の警備に對しては目下の所狀況なきも新警務部補は檜谷駐在所に駐在せしめ機力捜査せしむると同時に大島分室主任島越警部をマスホワル駐在所へ赴援せしめたり

四、死傷者の處置　目下ガニ駐在所神谷警手を派し屍體を保護せしめ後報にて詳細報告す

五、オホアレに對する對策　目下の所オホアレ方面に異狀なきが知きも之が警備の如何によりては蛮山、潮州郡より赴援せしむるに標準置し居れり

六、蕃人の言によれば大關山駐在所は無事なりと語り居れるも電話不明のため眞相不明にて目下連絡隊を派し踏査中

七、萬一に備ふる爲めガニ方面より巡査二十名を中ノ關駐在所に急行せしめたり

八、警察關係內務情　目下の所異狀なし

## 警務局發表
### 高雄州屏東郡下の蕃害
### 十月一日と決定
### 文教局で打合會

【臺北電話】高雄州屏東郡下大關山駐在所管內霧社蕃人の蜂起に關し警務當局は同蕃人の歸順を容れ武器を提出せしめ、同蕃人の歸順に關する一切の事務は霧社分室に於て取扱ふこととなり、同分室主任島越警部は同夜現地まで警務部長公認に乘合自動車にて出發した

【臺北電話】高雄州屏東郡下大關山駐在所管內霧社蕃人の蜂起に關し警務當局は同蕃人の歸順を容れ武器を提出せしめ、同蕃人の歸順に關する一切の事務は霧社分室に於て取扱ふこととなり、同分室主任島越警部は同夜現地まで警務部長公認に乘合自動車にて出發した

## 高雄州警務部で
## 同夜善後策協議

## 本島の救療實施
## 十月一日と決定
### 文教局で打合會

## 學生四萬
## 宮城前で大會
### 出征將兵に感謝の爲

【東京十九日發電通】戰捷國の滿一周年を祝賀すると共に戰捷一周年を一時より宮城二重橋前で行はれた、この日學校の休日を與へ、式場には四萬の學生が參集する筈

各廳舍を先頭に日章旗を手に手に參集する、來賓代表者は日赤中央病院長長谷川博士、西原亀三氏の挨拶あり次で本庄中將、樞密院議長伯爵一木喜德郎氏の祝辭あり學生代表の祝詞、本庄中將の謝辭に次ぎ樞密院議長の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱後二時宮城前に散會、閣代表三百名は九段軍人會館に於て

## 廿日日比谷で
## 第一聲
### 政府の自力更生宣傳

【東京十九日發電通】時局匪救自力更生の政府の施設方針は二十日午後一時日比谷に第一聲を擧ぐることになつたが、當日は内相、藏相も壇上に立ち國民に呼びかけることになつてゐる、擧いて大阪、名古屋、福岡、仙臺、廣島、金澤、札幌、高松、熊本、新潟、靜岡、岡山、和歌山、鳥取、松江、秋田、山形、青森、盛岡、水戸、前橋、宇都宮、甲府、長野、横濱、千葉、浦和、靜岡、岐阜、津、大津、奈良、和歌山、鳥取、松江、岡山、廣島、山口、德島、高松、松山、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿兒島、那覇の各都市でも同時に擧行する筈

## 海上警報

十九日發八時臺北測候所は次の

## 照宮さまお風邪

【東京十九日發電通】照宮樣には秩父の御用邸で御靜養ケ關御邸内に御成の御寢室の所御像の風邪のため御取止めあらせられた旨宮內省より發表された

## 廣東福州
## 示威運動
### 但し氣勢上らず

【山形十九日發電通】荒井縣警察部長の檢察は相當報目氣味を感じつゝあり、支那側の取調べ重ねて大して氣にかけず、既に犯人は認めて大體の事實を自白したが此處は官憲の取調べ方があつたが此處は官憲の取調べを極めた爲め事の重大なるを知り午後三時終了した

## 警察官の起訴で
## 署員が憤慨
### 被疑者の拷問事件で

【臺北電話】臺北市警察官の拷問事件で起訴された二名の警察官に對する公判は二十日午前十時より臺北地方法院刑事部に於て開廷されたが、傍聽人は相當多數詰めかけ、法廷は一時騒然たる有樣であつた、檢事の論告は午後一時に及び、辯護人の辯論は午後三時に及んだ、判決は二十七日午前十時に言渡すことゝなつた

## 逃走中の紫山塾主
## 澁谷で遂に逮捕
### 愛人なる女給の口から漏れ
### 偽名して潜伏中を

【東京十九日發電通】五・一五事件の黒幕關係民決死隊中愛郷塾關係者以外の檢擧者として檢束された紫山塾主○○○○は昨日午後十一時五十分麹町區永田町の自宅で警視廳特別高等部捜査課の手に逮捕された、○○は前記事件の發生後行方を晦ましてゐたが、去る十八日午前十一時頃澁谷區○○○○に潜伏中なることを探知され、十八日午後十一時五十分麹町警察署及び警視廳特別高等部捜査課の手に引き渡された、○○は前記事件の外に出先からぶらりと歸つた所を

## 職業戰線潜行記（三六）
### K記者

## 現場主任から
## 土方氣質を聽く
### 現場監督の下ツ端を拝命して
### 日月潭の工事場から（7）

## 住友吉左衞門男
## 百萬圓也を寄附
### 文部、內務兩省に折半

## 高雄州警務部で
## 同夜善後策協議

## 本島の救療實施
## 十月一日と決定
### 文教局で打合會

## 學生四萬
## 宮城前で大會
### 出征將兵に感謝の爲

## 廿日日比谷で
## 第一聲
### 政府の自力更生宣傳

## 臺灣神社祭の催し
## 例年通り盛大に
### きのふ市で打合せ

## 特務艦野島
## けふ基隆入港
### 二十日二十一日の兩日
### 乘組員は臺北見學

## 國際無線電話會社の
## 事業概要
### 設立準備協議會で
### 遞相實行委員指名

## 北滿水災義捐
### 金領收報告（一）

## 滿洲及對岸
## 將兵慰問袋
### 領收報告（二）

## 逃走中の紫山塾主
## 澁谷で遂に逮捕
### 愛人なる女給の口から漏れ
### 偽名して潜伏中を

## 臺灣神社祭の催し
## 例年通り盛大に
### きのふ市で打合せ

## 特務艦野島
## けふ基隆入港
### 二十日二十一日の兩日
### 乘組員は臺北見學

## 國際無線電話會社の
## 事業概要
### 設立準備協議會で
### 遞相實行委員指名

## 北滿水災義捐
### 金領收報告（一）

## 滿洲及對岸
## 將兵慰問袋
### 領收報告（二）

## 職業戰線潜行記（三六）
### K記者

## 現場主任から
## 土方氣質を聽く
### 現場監督の下ツ端を拝命して
### 日月潭の工事場から（7）

## 住友吉左衞門男
## 百萬圓也を寄附
### 文部、內務兩省に折半

特別廣告
かまいたち
理想的番組大好評
住人よ何處へ
圓すき燒
すき燒ハ永樂カフエー永樂
三割引
海の王者
世界館
ミユゼツト
レインボー
ダンシング
つけてスタート
臺灣日日新報社

# 漢文臺灣日日新報

## 岡村關東參謀副長抵京
## 拜謁閑院總長宮報告
### 復命承認經過並以後方針

十九日東京電。帶重要使命。十九日午前七時半。抵東京驛列車晉京之關東軍參謀副長岡村寧次少將。直登總參謀本部。拜謁閑院參謀總長宮。而後

一、滿洲國承認之經過及其後之情勢。

二、關東軍軍狀並其于議定書。關東軍今後之方針。

一、治安維持今後之方針。

其他等。五一時半復命後。總于別室。會見眞崎次長以下首腦部。同樣報告。次就滿洲國治安維持。做關東軍。現下當其治。安維持。爲總對必要。開陳意見。而就其具體策。開重要商。正午臨席陸相官邸。山荒木陸相主催。部聯合歡迎會。午後與陸軍省一洗協議。歸任之後應其重要訓令。

## 政府自力更生宣傳
### 二十日于日比谷

十九日東京電。政府時局匡救自力更生之街頭宣傳。二十日午後一時。于日比谷。集行第一回。齋藤首相荒木陸相。亦立于壇上。呼籲國民。大阪神戶亦擬開

## 劉韓衝突爲私鬪
### 中央學良不干涉

十八日濟南電。劉珍年軍之第二線。在梁州。沙河。平度線。與韓軍對峙。昨夜以來。似有前哨戰。韓復遣爲討伐對地方民衆請求不服之到單。集中精銳。爲阿道保護。國際關係保全。除人民害痛。討伐劉珍年。將悟被出通電。而示軍事行動之氣勢。然中央與學良。均以爲地方內鬨之私鬪。而置爲之沈鴻烈。亦

## 政府自力更生宣傳
### 二十日于日比谷

十九日東京電。政府時局匡救自力更生之街頭宣傳。二十日午後一時。于日比谷。集行第一回。齋藤首相荒木陸相。亦立于壇上。呼籲國民。大阪神戶亦擬開

## 劉韓衝突爲私鬪
### 中央學良不干涉

十八日濟南電。劉珍年軍之第二線。在梁州。沙河。平度線。與韓軍對峙。昨夜以來。似有前哨戰。韓復遣爲討伐對地方民衆請求不服之到單。集中精銳。爲阿道保護。國際關係保全。除人民害痛。討伐劉珍年。將悟被出通電。而示軍事行動之氣勢。然中央與

## 賣勳事件求刑
### 天岡直嘉懲役一年
### 追徵金二萬六千圓

十九日東京電。勳章疑獄事件被告。十九日午前。在東京地方裁判所。由檢事求刑如左。

前賞勳局總裁　天岡　直嘉(五三)　懲役二年、追徵金二萬六千圓

無職　鴨原　亮輔(五三)　懲役一年六月

日活社長　橫田永之助(六一)　懲役三月

伊勢電軌社長　熊澤　一衛(五六)　懲役六月

前北鐵重役　渡邊　孝平(五七)　懲役八月

右同　兵藤　榮作(五二)　懲役八月

## 無腔笛

▲曾匡　外交總長之榮廷幹然當段派中之健將。於政年前。退出政界後。創隱居天津大連。專心於文字生涯。近因公子升學問題。由津赴平。對訪客云。現今中國爲國民黨青年人之舞臺。無須如余之老朽登場。南京政府青年政治家甚多。然今後之事殊難言及。張學良之將來不得而知。然即逃下野與否之機微。當非演說。因余所不喜。滿洲天地。專心於文字生涯。近因公子升學問題。由津赴平。對訪客云。現今中國爲國民黨青年人之舞臺。無須如余之老朽登場。南京政府青年政治家甚多。然今後之事殊難言及。張學良之將來不得而知。然即逃下野與否之機微。當非演說。因余所不喜。滿洲

## 士林北投米穀改善
### 開組合創立總會

晚季起屬行揀棄砂石

糖價狂騰會社大利
蔗價獨不獎昂
蔗農疲困望其分甘

## 馬賽橋流失不架造
### 實業會例會決議陳情

## 內臺航空路
### 與遞信省
### 合取豫算

## 住友男經文部省
### 聲明寄附百萬圓
### 文部內務兩省均分

## 帝都學生大會
### 感謝出征諸兵士

## 社線與官線
### 鹽糖來一日起
### 連帶輸送

## 中外要電

## 滿鐵總裁歸任延期
### 社內有種々風評

## 時評

## 北港

## 基隆市觀音町火災
### 燒失二層一棟及苦力寮
### 疑爲欲詐欺保險金放火

## 羅東煙葉
### 收納佳績
### 農村沾潤不少

## 失戀投海
### 作漢詩代遺書

## 十七歲青年
### 竊取自轉車等

## 斷髮女給
### 投海獲救
### 察似精神異狀

## 黃金
### 法士公金牌既失復得
### 計三十餘兩可售二千餘圓

## 十五份數夜劫棺
### 女屍首飾見奪甚有暴露

## 無賴被及傷
### 生命危篤

## 五結教化
### 聯合運動會

## 士林北投米穀改善
### 開組合創立總會

晚季起屬行揀棄砂石

## 糖價狂騰會社大利
## 蔗價獨不獎昂
### 蔗農疲困望其分甘

## 馬賽橋流失不架造
### 實業會例會決議陳情

## 內臺航空路
### 與遞信省
### 合取豫算

## 住友男經文部省
### 聲明寄附百萬圓
### 文部內務兩省均分

## 帝都學生大會
### 感謝出征諸兵士

## 社線與官線
### 鹽糖來一日起
### 連帶輸送

## 中外要電

## 滿鐵總裁歸任延期
### 社內有種々風評

## 時評

## 北港

## 基隆市觀音町火災
### 燒失二層一棟及苦力寮
### 疑爲欲詐欺保險金放火

## 羅東煙葉
### 收納佳績
### 農村沾潤不少

## 失戀投海
### 作漢詩代遺書

## 十七歲青年
### 竊取自轉車等

## 斷髮女給
### 投海獲救
### 察似精神異狀

## 黃金
### 法士公金牌既失復得
### 計三十餘兩可售二千餘圓

## 十五份數夜劫棺
### 女屍首飾見奪甚有暴露

## 無賴被及傷
### 生命危篤

## 五結教化
### 聯合運動會

## 士林北投米穀改善
### 開組合創立總會

晚季起屬行揀棄砂石